

岡山市政ニュース No.201 (通 209) 2003年4月27日(日) No.201(通 209)

発行者 日本共産党岡山市議会議員団
岡山市大供1丁目1番1号(市議会内) 〒700-8544
電話(086)803-1000 内線 4370・4371

日本共産党 岡山市議選5人全員当選! いのちと暮らしを守る政治の実現へ全力!

可知消防出張所に救急車の配置予算可決

三月二十六日開催の臨時議会で、高規格救急車二台分の購入費を含む消防車両整備費一億七千八百八十七万五千円が可決されました。これで、今年十月一日には、新たに可知消防出張所に救急車が配置されることとなります。一台は、中消防署の救急車の更新です。現在岡山市の救急車配置は国基準(十三台)に照らして三台不足しており、充足が急務となっています。日本共産党はもちろん超党派が要求しており、「今後、未配置の消防出張所に毎年一台ずつ配置していく」計画になっています。未配置は、可知、三門、鉄、庭瀬の各出張所です。岡山市の常備消防費は中核市の中でもワースト六で、「安心できるまちづくり」の予算確保が必要です。

在宅酸素療法の患者の生命を救え! と対県交渉

医療改悪の中で、十倍以上の負担増になっているのが、在宅酸素療法の患者さんです。昨年十月以降、百五十名もの人が生命綱の酸素をはずしたという深刻な状況をふまえ、「身体障害者の医療費公費助成を三級まで拡大」する運動が広がっています。県社会保障推進協議会は四月十六日に県障害者福祉課との話し合いをもちました。「低肺友の会」の滝川会長をはじめ患者、医療関係者が実態を訴えました。在宅酸素療法の患者さんは三級認定が多いので、制度ができれば医療費が軽減できます。全国では二十一の道府県、県内でも十六の町村で実施されています。日本共産党県議団、市議団は「一日も早く実現を」と運動しています。

介護保険料減免基準が拡充！

四月から岡山市の介護保険料は五三六円値上げになりましたが、党市議団の努力もあり保険料の減免基準は拡充されました。七十才以上の方は減額の幅が広がります。

対象者...所得段階で第2段階（世帯市民税非課税）に属する被保険者。

減免要件

収入基準額... 世帯員に七十歳以上の者がいない世帯 九十六万円プラス四十八万円×（世帯員合計数マイナス1）以下とする。

新規 世帯員に七十歳以上の者がいる世帯 九十六万円プラス四十八万円×（世帯員合計数マイナス1）プラス十二万円以下とする。

その他要件...市民税課税者に扶養されていないこと。市民税課税者と実生計を共にしていないこと。資産、預貯金を活用したとしても、なお生活が困窮している状態にあること。

減免率...第2段階保険料額の三分の一を減額し、第1段階保険料相当額とする。

ぜひ、活用下さい。また7月から実施が予定されているホームヘルプサービスの利用料の3%自己負担6%への二倍の引き上げも、なんとか3%すえおきのままで実施出来ないかとがんばっています。

公約実現めざしてさらにながります公約実現めざして

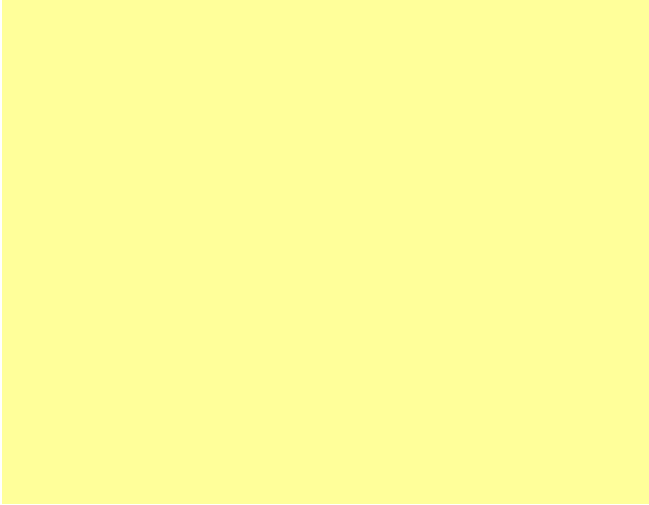
開票結果

当 崎 本 敏 子	5,425	現
当 田 畑 賢 司	4,278	現
当 藤 沢 和 弥	3,873	元
当 稲 葉 泰 子	3,414	新
当 竹 永 光 恵	3,305	現

岡山市議選挙（定数五十二、立候補五十八）が二十三日投・開票され、田畑賢司（五八）、崎本敏子（四九）、竹永光恵（四〇）、藤沢和弥（六二）、稲葉泰子（五一）の五氏がそろって当選し、三議席から過去最高の五議席になりました。

「平和・命を守る市政を」との訴えに市民の共感が広がる中、「仏敵と戦う」との公明党を中心とする反共攻撃を打ち破った勝利でした。

得票総数は二万二百九十五票（得票率八・三三％）で得票数・率ともに前回は上回りました。党市議団は「初めて手にした議案提案権を有効に活用し、公約実現をめざしてがんばります」と喜びと決意を表明しています。



市役所南門前で、決意表明する
右から田畑、藤沢、竹永、崎本、稲
葉市議（4月21日）

ホームページ <http://homepage2.nifty.com/jcpoka/okym/>

メールアドレス kyousantou_shigidan@city_okayama.okayama.jp